

サンケン電気は団体交渉に応じよ！ 門前工場の閉鎖を撤回せよ！

2・18埼玉サンケン電気申し入れ行動

仲間の手連帯と団結に勇気をもらった闘い



本社正門前の「サンケン切り」に結集した約150名の仲間

本号では、取り組みに参加した仲間の感想（一部）と、門前サンケン支部に届いた共感と激励のメール・FAXを紹介いたします。

この間の十九回にわたる団体交渉を通して、門前工場閉鎖攻撃は、親会社サンケン電気は一切の責任があることが明らかです。組合は、すでに今年一月、サンケン電気の団交拒否について石川県労働委員会に不当労働行為救済を申し立てました。闘いは正念場。地本一丸となって奮闘しましょう！

この取り組みには、支援部隊として、自治労全国一般評議会、自治労中央本部、自治労東京都本部、自治労埼玉県本部、全国ユニオン、東京ユニオン、管理職ユニオン、派遣ユニオン、なのはなユニオン、埼玉高教組などの多くの働く仲間と社民党の国会議員と埼玉県連合からも駆けつけ、総勢五百十人が集まる、力強い支援をいただきました。

二〇一一年二月十八日午前九時半過ぎ、埼玉県新座市にあるサンケン電気株式会社正門前。指名ストで決起した門前サンケン支部の仲間二十四名と、地本各職場の二十三名の仲間は、首都圏を中心に全国から支援に駆けつけてくれた仲間とともに、総勢五百十名で「サンケン電気は団体交渉に応じよ！」「石川門前工場の閉鎖反対！」「組合つぶしを許さないぞ！」と大書した横断幕、プラカードを掲げ、申し入れ行動を行いました。サンケン電気本社に対して直接再度団体交渉を申し入れたため、十七日夜に石川県輪島市門前町を夜行バスで出発し、翌十八日早朝埼玉入りし、降りしきる雨の中、まず志木と新座の各駅頭とサンケン本社前の三カ所までピラまき・街頭宣伝を行ない、その後サンケン電気本社に対する団交申し入れ、抗議の街宣を行なったのです。



2011年
2月25日
No. 901
全国一般石川地方労働組合 教宣部
金沢市駅西本町3-13-5
TEL 076 (262) 0724
発行人 久田友恒



敵威態勢の本社正門前。「団交に応じよ！」

そこで出勤してくる従業員や通行人にピラを配り始めましたが、あいにくの雨で従業員は傘で顔を隠すように無言で早足に通り過ぎ、警備員にIDカードを見せ門の中に入っていく、あい

門前サンケンの仲間
十七日夜八時に門前を出発し、翌七時から新座駅、志木駅、本社前と三班に分かれ、私は本社のほうに十名で直行しました。本社の門前では、ポールに鎖がかけれ、警備員が四人、本社の人が二人、計六人が立っていて、厳しい警備体制でした。

門前サンケン支部
北山 悟 支部長
ピラ配りに参加された各職場・各労組の皆様、ご苦勞様でした。雨の中、寒さにも負けず、頑張られたのも皆さんのおかげです。

門前サンケン支部
北山 悟 支部長
ピラ配りに参加された各職場・各労組の皆様、ご苦勞様でした。雨の中、寒さにも負けず、頑張られたのも皆さんのおかげです。

さつもろくに返ってきませんでした。恐らく「受け取るな」と指示されているのでしよう。雨で足元はずぶぬれ、差し出したピラはぬれるし、手は凍えてくるし、それでも声を出して「おはようございませう」「ピラを読んでください」「石川県の門前サンケンから来ました」と叫びながら

ピラ配りが終わると、他の二班の人たちやら国会議員や都の応援団約五十人が集まってきて、いよいよ支部長はじめ七名で団交の申し入れをしましたが、総務の人が絶対に入れてくれず、申入書を渡そうとしましたが受け取らず、門前でやりとりを続ける後ろで、私たちはシユプレヒコールを声のかきり叫んでました。現場で残った人たちも、私たちが抜けた分、仕事の負担がかかり大変だったと思います。

当日は必死でしたから言えただけ、今ふり返ると悔しくて、涙が込み上げてきます。でも近所のオパチャンには取ってもらい、細かく説明すると熱心に聞いてくれて、「頑張つてね。大変ね」と言ってくれました。残ったピラは、マンション、住宅のポストに入れてきました。

時間まで頑張りました。当日は必死でしたから言えただけ、今ふり返ると悔しくて、涙が込み上げてきます。でも近所のオパチャンには取ってもらい、細かく説明すると熱心に聞いてくれて、「頑張つてね。大変ね」と言ってくれました。残ったピラは、マンション、住宅のポストに入れてきました。



新座駅の様子。あいにくの雨にも負けず、出勤途中の労働者にピラを配布する仲間たち。

でも「工場を残すためには」を忘れず、迷わずに思いを一つにし、力と知恵を合わせ、一人一人がみんなのことを考えて団結して頑張ります。門前サンケンの仲間
今回、サンケン電気申し入れ行動に参加させていただきました。雨が降る寒い中での行動でしたが、とても有意義で「参加して良かったです。」と思える一日となりました。

その後、サンケン電気本社前にて、団交・抗議の申し入れをしましたが、百人余りの人々がいましたが、門内には入れてもらえず路上にて抗議をくりかえししましたが全然聞き入れてもらえませんでした。時間を延長してまでも抗議を続けましたが悔しくてなりません。頭にくるやらはらわたが煮えかえる思いで、仕方なく帰ることであり、今後も撤回するまで闘

門前サンケンの仲間
今回、サンケン電気申し入れ行動に参加させていただきました。雨が降る寒い中での行動でしたが、とても有意義で「参加して良かったです。」と思える一日となりました。

その後、本社前に移動し団交・抗議申し入れ行動に参加。はじめは、物々しい雰囲気と他の支部・分会、自治労の皆さんの迫力に圧倒されて、ただ後ろで見守ることしか出来ませんでした。が、再三の申し入れにもかかわらず、頑なに拒否をするサンケン電気側の態度に怒りが込み上げてきたのと同時に、絶対に負けられない闘いなのだと改めて痛感しました。

初めてこのような行動に（裏面に続く）

私には、志木駅でピラまきをしました。気合を入れて駅に降り立ったつもりが、好奇の目で見られ恥ずかしさと寒さのせいもあって、最初は思うように声が出せず、ピラも受け取ってもらえずと意気消沈しそうになりましたが、一人二人と受け取ってくれる方が出てくるにつれて、自然と大きな声が出るようになりました。時折、向こうの方から「何をされてるんですか？」「寒い中大変ですね。」「頑張つて下さい。」「声をかけて下さる方もいて、その言葉と隣で一緒に頑張っている仲間の姿に勇気付けられました。

(表面から続き)
 参加しましたが、私達の職場の為に大勢の仲間が応援に駆けつけてくださり、本社前で一九となり、シユプレヒコールを何度も繰り返した時は、胸に込み上げてくるものがありました。あの場で一杯開いたのは皆さんのお力添えのおかげです。最後に世話してくださった地本・書記局の皆さん、金沢から埼玉までバスで行動を共にしてくださった支部・分会の皆さん、現地で集合し一緒に闘ってくださった皆さん、本当にありがとうございました。



志木駅頭の様子。時には「頑張っ！」との励ましに元気をもらった。

門前サンケンの仲間
 二・十七、二十時発の夜行バスにゆられて初めての街宣、ピラ配り、田交、抗議申し入れに参加しました。初めての事で身が縮まっていたのですが、石川地本の方々が同じ夜行バスで参加して下さったり、行動をおこして下さった自治労、全国一般評議会、東京ユニオン等々の参加者の積極的な行動、発言に、当事者である私が縮こまっている場合ではなく、自然と声も出て、ピラをなかなか受け取ってもらえない現実と寒さで心も手も凍りましたが、手にしていたピラがなくなつた時には、何かしら達成感がありました。
 本社前での申し入れには警備担当の者が視線も合わ

さず「通せません」「敷地内に入らないで下さい」「車が通ります。どいて下さい」の一点張り。名もはっきり言わない担当者が私たち申し入れの相手かと思うと、とても腹立たしかったですが、石川地本、自治労、そして大勢の力を借りて私たちが持っている力以上のものが、サンケン電気本社前で行動できたと思うし、これからの組合活動の糧となると実感できる日となりました。
 とても疲れましたが、参加できてよかったと思えます。
東部自校分会
松山 高土さん
(地本執行委員)
 二月十七日、十八日にかけて、石川から四十七名と現地で評議会・自治労・東京ユニオン等の仲間合わせて約百五十名で、サンケン本社(埼玉)に門前サンケン閉鎖撤回の申し入れに行つて来ました。
 まず、本社前と最寄りの駅二ヶ所でピラを配り、そ

門前サンケン支部に届いた激励のFAXとメール

全国一般石川地方労働組合門前サンケン支部 様
 何卒 ご失礼のほどをお許しください。2/18に、志木駅前
 でピラをもらいまして、ありがとうございます。正義の正当な
 ご活動で感動いたしました。がんばって下さい。
 門前工場の問題で苦しんでおられることが分かり
 ました。 サンケン本社にTvlしたのですがとても、
 ひどい対応(前川氏)で、びっくりしました。サンケンは
 とても異常です。(本社です) 嶋内さんという人はとても、
 感じが良かったのですが、前川氏は、とてもひどかったです。
 サンケンには広報課がないようです。こんなひどい対応
 する会社はなかったです。もう一度かけたら代表の女性にも、
 「お答えすることありません」と切られました。門前サンケン労組の方
 はすばらしいです。全く正当で正義の行動です。がんばって下さいませ。
 皆様、これからも、埼玉に來られて下さい。ありがとうございました。
 がんばってくださいませ。

送信日時: 2011年2月21日月曜日 18:00
 宛先: sanken12@axel.ocn.ne.jp
 件名: 陰ながら、応援しています!

門前サンケン支部の皆さま
 先日、埼玉県志木駅前で、貴団体のチラシを見ました。
 寒い中、みなさん、頑張られている姿に、心から、頑張ってください! と思いました。
 貴団体が、オーナーとの団体交渉が、うまくいくよう、願っています。

埼玉県朝霞市在住

送信日時: 2011年2月18日金曜日 9:07
 宛先: sanken12@axel.ocn.ne.jp
 件名: サンケン支部さんへ

はじめまして。
 わたくしと申します。
 先程志木駅前で黄色い紙をいただきまして、メールを送らせていただきました。態々埼玉までお疲れ様です!
 家族や仕事がありますのに埼玉まで行かなくてはならない現状...
 心中お察しいたします。私は東京在住者ですが埼玉まで行くのも辛いです。ですが石川サンケイに働かれている皆様は最寄りとはされるもの一時間も余裕にかかってしまうんですね。
 東京は二回しか獲置はありませんでしたが石川県は豪雪でしょう...

駅ではとても頑張っていた様子でした。体調を崩さないように頑張ってください!
 サンケイが団体交渉に応じるよう応援しています!

これから全員で本社に集合し
 て申し入れをしましょう。
 そこで感じたことは、地
 元の市民はもとより、本社
 の社員さえも門前サンケン
 の閉鎖のことを知らないこ
 とに驚きました。
 本社への申し入れの時も、
 交渉団さえも中に入れても
 らえず「わからない」「答
 える必要がない」等不誠実
 な対応に全員で何度も怒り
 のシユプレヒコールで抗議
 しました。このサンケン本
 社の理不尽な対応に、より
 一層全国の仲間と共に闘う

気持ちが高まりました。
加南加賀自校分会
川井 孝幸さん
(地本青年女性部長)
 サンケン電気本社が団交
 に応じないということでピ
 ラまき、抗議行動に参加し
 ました。
 雨が降っていて、なか
 かピラを受け取ってもらえ
 ませんでした。中には「ピ
 ラを是非ください。」とい
 って積極的に手を出す人も
 いました。

後半は雨がやみ、ピラを
 受け取ってくれる人も増え
 てきました。
 本社前での抗議行動は、
 門前サンケンの仲間の一人
 ひとりがマイクを持ち、声
 を上げていました。
 外は大変寒かったのです
 が、対応したのが警備担当
 の人で、対応に腹が立ち、
 寒さを忘れるくらいでした。
 今、中東では独裁政権が
 次々に倒されていっていま
 す。国民一人ひとりが声を
 あげて立ち上がった事が、
 独裁政権崩壊につながった

のだと思います。
 門前サンケン
 の工場閉鎖攻撃
 も地本全体で闘
 っていくことで
 必ずや、工場閉
 鎖白紙に向かっ
 ていくと思います。
 最後まであきら
 めずに、闘って
 いきたいと思
 います。



門前工場の存続をかちとるために闘いぬこう!!